

必修：工学コース 選択：千葉大学連携 生命・医療系 探究支援・市立千葉SSHコース

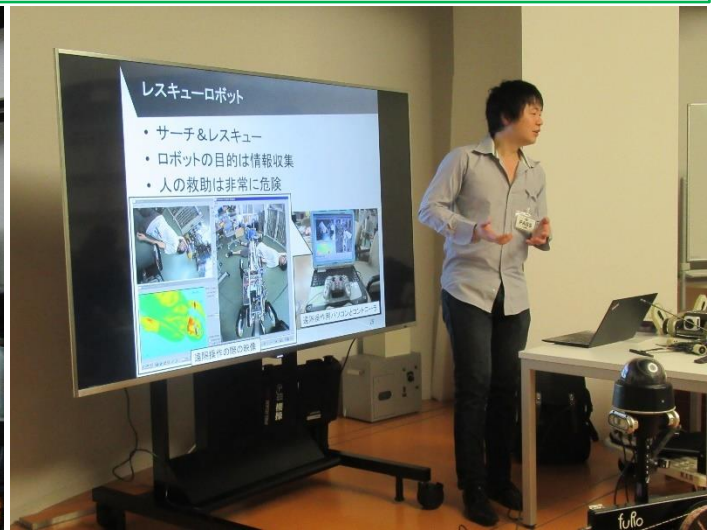
「社会に役立つロボット」

日時：令和元年8月21日（水）9：45～12：10 場所：千葉市科学館

講師：千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 西村 健志研究員



ロボットについての講義



災害で活躍するロボットは普段から使用できることも重要。天井裏点検ロボットCHIERI。

エネルギー源とコンピュータを搭載した自律型で銃を装備した銃騎兵（ランサー）ロボット。

災害対応ロボット櫻杏號。兄弟機が福島原発事故でも活躍。様々な工夫を教えてくださいました。

ロボット操作体験



操作体験中に、ロボット全般の話からモーターや接着剤の話など、受講生の様々な質問に答えさせていただきました。



友達に操作方法を教える姿も。

自主的に障害物を設置するなど手伝いをする受講生。操作中のアドバイスもしていました。



どの受講生もとても上手に操作できました。

【生徒の感想】

- ・今回は「人のためのロボット」を中心としていて、面白かった。身近な「家電製品」などもロボットの1つだと知って驚いた。人を癒したり、楽しんだり、救ったりしてくれるロボットの存在はとても素晴らしいと思ったのでこれからもっと発展していき、ロボットが多く使われたら良いと思った。
- ・ロボットの操縦をすることができてとても楽しかった。箱を乗り越えるのがとても難しかったが、乗り越えた時はとても嬉しかった。カメラのみで操縦を試みたい。
- ・今回の講座では、ロボットを実際に動かせたので、とても楽しかったです。またロボットが、人がやりたくない、できないようなこともしてくれるので、すごいなと思いました。これから、いろいろな場面でロボットが活躍してほしいなと思いました。
- ・いずれ自分もロボットを作れるようになりたいと思った。